

松下純子通信



おはようございます。まつしたじゅんこです。自分が生まれ育った大好きな文京区を、安心して暮らせる豊かな街にするために、区政とみなさんの生活をつなげるパイプ役として、毎日がんばっています。

☆☆ 文京区議会所属委員会 ☆☆

- ◆ 総務区民委員会
- ◆ 清掃・リサイクル調査特別委員会
- ◆ 防災・安全安心まちづくり調査特別委員会

☆☆☆☆☆☆ 歩行喫煙 ・ ポイ捨て禁止運動を推進しています ☆☆☆☆☆☆

先日地域の子もたちと一緒に、歩行禁煙・ポイ捨て禁止運動を実施しました。場所は文京区シビックセンターと後樂園駅の周辺です。特にごみが落ちていないような歩道でも、植え込みや周りに目を向ければタバコの吸殻や缶などが落ちています。ごみを拾う係りの子どもたちは、長いトングを使って、次々にごみを集めていきました。用意してきたゴミ袋はあっという間に一杯になり、改めて落ちているゴミの量に驚きました。『歩行喫煙・ポイ捨て禁止』と書かれたティッシュと携帯灰皿を配る係りの子どもたちは、初めは慣れないティッシュ配りで歩いてくる人に上手に手渡すことができず、ベソをかき始める場面もありました。けれども大半の方々は、子たちが配っているティッシュを気持ちよく受け取ってくださり、たくさんのお礼の言葉もいただきました。

今回の活動は、子どもたちが夏休みにボランティア体験をするという企画で行ったものですが、夏休みだけではなく、もっと子どもたちがボランティアを身近に感じることができる企画をたていこうと考えています。人にお礼を言われて『うれしい』という気持ちが、将来人の役に立つ喜びを知っている大人に育つ『種』のようなものではないかなと考えています。みなさんご協力いただけるとうれしいです。



ポイ捨て禁止活動のキャップとシャツ



かわいいお手伝いも大活躍

松下純子は提案します

- ☆病後児保育の受け入れ人数を現在の6名から増やします。
- ☆直下型地震が発生したときに、避難所として児童館等を利用できるようにします。
- ☆高齢者と子供が安心して暮らせるシステムを提案します。

◆◆◆◆ 災害 8月30日文京区夜間総合防災訓練 ◆◆◆◆

今年の夏は集中豪雨など自然災害に見舞われることの多い夏でした。夜間の訓練は昼間の訓練とは違った問題点を見つけるための貴重な機会です。当日は大雨にもかかわらず、職員の方々の熱心な様子に勇気付けられました。訓練の内容は救護、給水、炊き出しなど実践的な内容でした。



六義公園運動場にて夜間防災訓練

1) ◆◆◆ 直下型地震が発生した時に ◆◆◆

毎年のように大きな地震が発生している日本ですが、やはり気になるのは発生確率が高いとされている直下型地震です。文京区でも大勢の帰宅難民発生が予想され、現状では一時避難所の数が足りていません。松下純子は児童館や他の施設を災害時に使えるように区に働きかけていきます。

2) ◆◆◆ 都市型豪雨が発生した時に ◆◆◆

神田川流域の洪水対策に作られている、調節池を防災委員会で視察してきました。環状七号線の地下約40Mに造られている洪水調節用の池です。調節池の水門を開閉するタイミングは、プロのみなさんの経験に基づいた判断に頼る部分が大いと感じて驚きました。都市型豪雨が何度も発生した今年の夏は、改めてこういった施設の重要性、施設で働く人々に対する感謝の気持ちを認識しました。



環七地下40Mにある調節池視察



◆◆◆◆ 助産院でも妊婦健診を受けられるように ◆◆◆◆

現在文京区では妊婦検診に対して助成制度がありますが助産所での健診については公費負担の対象になっていません。助産師（女性のみ資格）は男性医師には話しにくい悩みも話せるなど、安心して出産できるように支援する存在です。核家族の多い文京区では妊婦さんの不安解消や少子化対策としても重要です。一日でも早く妊婦健診の助成制度が助産院でも使えるように区に働きかけています。



港区赤坂子ども中高生プラザを視察



文京花笠会で祖母の地元山形へ



男女平等センター祭り視察



「文京区を語る会」でスピーチ

◇朝市が読売新聞に取り上げられました◇

6月に行われた『子どもと一緒に』本郷真弓の朝市が、読売新聞に写真と一緒に掲載されました。朝市がもっと有名になって、お客さんが増えてくれたらいいなと願っています。いろいろな地域の取り組みを元気付けられるように、がんばらせて頂きます。

8/6 付け読売新聞都内版



☆ 区政に対するみなさまのご意見をお知らせください ☆

ファックス 03-3814-1518
junko@matsushitajunko.jp

6/28に予定されていた区政報告会は会場（西片会館）の都合により変更となりました。代わりに催行されました「文京区を語る会」に参加させていただきました。間際の変更で関係者の方々にはご迷惑をおかけいたしました。謹んでお詫びいたします。